

# 若草中学校区新小学校開校準備委員会 第11回

1. 日 時：令和8年3月26日（木）18：00～20：00
2. 場 所：佐保地域ふれあい会館
3. 参加者：委員 出席17名 欠席10名 オブザーバー1名 傍聴3名  
奈良市教育委員会から4名（北谷教育長、教育政策課3名）

## 4. 内 容

### 【1】会長より（挨拶）

- ・ 3月市議会において、統合再編に関する通学バスや閉校関連経費の予算が否決となったことを残念に思っている。
- ・ 鼓阪小・佐保小で児童間の交流が活発に行われ、回を重ねるごとに友達が増えていると聞いている。未来を担う子供たちのことを最優先に考え、市議会には責任ある判断をしてもらいたいと思う。
- ・ 開校まで丸一年となり、工事の方は順調に進んでいると聞いている。開校準備委員会としての活動も、まっすぐに取り組んでいきたいと強く思うので、皆様のより一層のご協力をお願いしたい。

### 【2】北谷教育長より挨拶

- ・ 開校準備委員会の皆様には、令和9年4月の開校に向け一丸となって取り組んでいただいていることに、改めてお礼申し上げます。
- ・ 開校準備委員会は両地域の思いを受け止め、統合再編に向けて様々な課題に取り組む両地域の意思決定機関であると認識している。
- ・ 校名の選定においては、地域や子供たちに丁寧に説明いただき、校名決定に至ったことは嬉しく思う。
- ・ 統合再編への不安な気持ちを持ちながらも、未来へ進もうとしている子供たちと向き合っていただくとともに、佐保小学校では居ながら工事になっていることへの特段のご配慮をいただくなど、両校長をはじめ、教員の皆さまのご尽力に、感謝申し上げます。
- ・ 市議会ではスクールバスの運行にかかる費用や閉校記念品や閉校記念誌についての予算が否決となった。今回の結果については申し訳なく思っている。
- ・ 私はこの3月31日で退任となりますが、新年度からも垣見新教育長のもと、教育委員会はしっかりと新小学校の開校に向けて取り組んでいきますので、よろしく願いいたします。

### 【3】前回の会議録の確認およびその内容に関する意見

- ・ 前回（2月26日開催分）の会議録の確認を行った。
- ・ PTA会長が不参加を続けている理由について、以前の学校規模適正化検討協議会のときに、ここが協議する場ではなく、一方的に決定事項を聞かせる場であると感じたためのものである。実際に参加させていただいている私もはっきり協議できる場だと感じているし、意見を聞いていただけていると感じている。

### 【4】教育委員会からの報告

- ・ 令和8年3月市議会定例会で、スクールバスに関する経費、閉校記念品、記念誌等の予算が否決となった。
- ・ これにより、4月からすぐ車両の確保に向け動くことはできなくなりましたが、子ども達が新しい学校に安全に通うためにはスクールバスは欠かすことができないため、何とか車両を確保できるよう模索している。
- ・ 令和8年6月市議会定例会には学校設置条例の改正と合わせて、スクールバスの予算も補正予算として再度提出するよう準備を進めていきたい。
- ・ 校舎関係の予算は可決されたのか。（委員）

→校舎建設工事の予算は可決されている。(教育委員会)

- ・ 旧校舎の解体の予算はまだ認められていないのか。(委員)

→解体工事の予算は令和9年度以降となる。(教育委員会)

- ・ 新聞等では否決になった「閉校」に関する予算で鼓阪の名前だけ出てきているが、閉校になるのは鼓阪も佐保も同じだと認識しているが、間違いないか。(委員)

→閉校記念誌、記念品の予算は鼓阪・佐保両校に跨るものである。(教育委員会)

#### 【5】校章の選定について（鼓阪小校長）

- ・ 3月議会の結果を受けて、募集開始のタイミングについて協議したい。
- ・ プロジェクトチームについて、チームリーダーを鼓阪小校長とし、各学校から教員1名、保護者2名、開校準備委員会委員から両地域2名ずつの、計11名としてはどうかと考えている。
- ・ 校章と校歌のプロジェクトチームは偏りや負担を考え、別メンバーと考えている。
- ・ 募集の時期について、学校としてはどう考えているのか。(委員)  
→学校としては募集開始時期をもう少し余裕をもたせ、夏休み中をブラッシュアップの期間とできるようにしたい。(鼓阪小校長)
- ・ 教育委員会としてはそれでいいのか。(委員)  
→当初の4月募集開始のスケジュールを組んだ大きな理由であった、校章を校舎の上の方に張り付けるということは、工事の足場の関係上難しくなる可能性が高いが、そこを必須としないのであれば、もう少し余裕をもったスケジュールでも対応は可能と考える。(教育委員会)
- ・ プロジェクトチームの人選も含め、準備段階でできることは進めておき、募集の開始時期については会長や事務局と検討させていただく。(鼓阪小校長)

#### 【6】校歌の選定について（佐保小校長）

- ・ 校章と同時募集ではなく、校章選定後、1月か2月の完成を目指して募集開始を想定している。
- ・ まずは選定手法について、A案とB案のどちらで行っていくか協議していきたいと考えている。

##### A案

- ・ 新しい校歌に使いたいワードやフレーズを児童・地域から募集し、選定を行う。
- ・ それを必ず使う条件で、専門家に歌詞作成を依頼。(3~4案程度)
- ・ 専門家が作成した歌詞案を両校児童にアンケートを実施し、1案に絞る。

##### B案

- ・ プロジェクトチームでワードやフレーズを考案する。
- ・ それを必ず使う条件で、1番から3番までの歌詞を児童・地域から募集する。
- ・ 開校準備委員会（プロジェクトチーム）で3~4案選定する。
- ・ 両校児童にアンケートを実施し、1案に絞る。

※校歌については、次回以降にA、B案について協議を行い、選定の手法を検討していくことになった。

次回：令和8年4月30日（木）午後6時より 於：佐保地域ふれあい会館

新しい学校づくりのお問い合わせ先：奈良市教育委員会事務局教育政策課 TEL0742-34-5386